

# コンクリート工業新聞

THE CONCRETE KOGYO SHIMBUN

発行所  
株式会社セメントジャーナル社  
〒160-0022  
東京都新宿区新宿5-18-12  
SHINJUKU 5-IIビル 2F  
電話 03(3205)4521 FAX03(3205)4522  
郵便振替 00150-2-54846  
購読料 年間 37,000円(消費税込)

## 圧送の安全性確保へ

### 特自検で超音波を使用

建荷協

建設荷役車両安全技術協会は11月から1か月間、特定自主検査の普及PR活動を強化する。

コンクリートポンプ車の特定自主検査では三月に作成された超音波探傷(UT)検査マニュアルに基づいた検査が実施される。UT

検査はブームやアウトリガーの内面の検査が困難な箇所が発生する亀裂の有無を判定する。マニュアルは探傷

検査を行う方法を具体的に示した。併せて超音波探傷検査が必須となる箇所等を明示し、その結果を記録するために用いる「コン

クリートポンプ車特定自主検査詳細記録表」も作成されている。

特定自主検査の方法は、ユーザーが事業所内で資格を持つ検査者に実施させる「事業内検査」と、ユーザーの依頼により登録検査業者が実施する「検査業者検査」がある。

10月1日付けで発信した、建荷協のニュースリリースに対応して頂き、上記記事が掲載されました。(コンクリート工業新聞 2009年10月8日号)